

関西国際空港の国際ハブ化の早期実現等を求める

要 望 書

平成25年11月

泉州市・町関西国際空港推進協議会

関西国際空港の国際ハブ化の早期実現等を求める要望書

平素は、当協議会の諸活動の推進に格段の御高配と御指導を賜り厚く御礼申し上げます。

これまで、地元泉州9市4町におきましては、「地域と共存共栄する空港づくり」という関西国際空港建設の基本理念のもと、空港周辺の良い環境づくりが図られるよう取り組むとともに、泉州地域の均衡ある発展に向け、臨空都市圏にふさわしいまちづくりを進めてまいりました。

来年には、関西国際空港開港20周年という節目を迎える中、経営統合から1年、LCCの順調な伸びもあり、発着回数や旅客数などの経営指標が概ね新関西国際空港株式会社の掲げた目標どおり推移しており、今後は、関西イノベーション国際戦略総合特区の活用、フェデックス北太平洋地区ハブの開設など、関西国際空港は、国際ハブ空港としての機能の充実・強化の実現に向け、新たなステージへと歩み始めています。

また、7年後の東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、オールジャパンとして受け入れ態勢を整えていくためには、関西国際空港が国際ハブ空港としてのポテンシャルを更に発揮することが必要であると考えております。

泉州9市4町は、予定されているコンセッションが関西国際空港の財務構造の改善、国際ハブ空港としての再生・強化、さらには地元泉州や関西経済の活性化につながるものと考えており、今後も機能強化に一層協力してまいり所存です。

国におかれましては、完全24時間運用が可能で広大な施設展開用地を持つ関西国際空港を2期事業の完全供用及び全体構想の早期実現やアクセス強化を推進することにより、首都圏空港と並ぶ国際ハブ空港として本格的に成長させていく強い決意をもって、次の措置を講じられるよう要望します。

平成25年11月25日

泉州市・町関西国際空港推進協議会
会長 阪口伸六

1. コンセッションの適切な条件での 実現について

関西国際空港が我が国の国際ハブ空港として、仁川国際空港をはじめアジアの熾烈な空港間競争に伍していくためには、高額な着陸料の低減化並びに新関西国際空港株式会社及び関西国際空港土地保有株式会社の経営基盤の安定化が不可欠である。

このため、新関西国際空港株式会社の自己努力に期待するだけでなく、国におかれましては、コンセッションの適切な条件での実現に向けた必要な環境整備や地元市町に対する情報提供に最大限努められたい。

また、コンセッションの実施にあたっては、これまでの経過を踏まえ、空港運営事業者と地元市町との円滑・良好な関係が維持されるよう、引き続き適切な関与に努められたい。

なお、コンセッションが実現するまでの間は、国際ハブ空港としての再生及び強化に必要な政府補給金等による支援を継続されたい。

2. 航空ネットワークの充実について

関西国際空港が、関西への誘客促進と我が国全体の航空需要の拡大に資するよう、LCC拠点機能の強化及び就航誘致、欧米方面等への長距離直行便の拡充等による航空ネットワークの充実及び羽田線をはじめ国内主要都市路線の拡充等による内際乗継機能の強化に、十分に配慮されたい。

3. 関西国際空港へのアクセス強化について

関西国際空港が、人、モノ、情報の交流拠点として優れた能力を発揮するためにも、空港連絡橋の通行料金の恒久的低減化や大阪都心部とのアクセス時間の大幅な短縮が可能となる高速鉄道等の整備を国主導により早期に具体化されたい。

また、空港機能の一層の充実及び防災機能強化の観点から、空港連絡南ルートの実現や幹線道路ネットワークの整備及び早期形成を図るための財源確保に向け積極的な取組を図られたい。

4. 関西国際空港全体構想の早期実現に向けての２期事業の完全供用について

国におかれましては、関西国際空港計画時に地元に対し提示された３点セット（空港の全体計画・空港の環境アセス・周辺地域整備の考え方）を踏まえ、将来の需要動向等に迅速に対応できるよう２期事業の完全供用を図られたい。

また、地元市町に対し約した事項については、責任をもって確実に講じられたい。

5. 関西国際空港を活かしたインバウンドの拡大について

地元泉州9市4町では、泉州観光プロモーション推進協議会を設立し、新関西国際空港株式会社と連携しながら、泉州地域の資源を活かした観光振興やスポーツツーリズムの振興を通じて、関空イン・関空アウトのインバウンドに取り組んでいるところである。

国におかれましても、関西国際空港を中心とした観光振興に寄与するインバウンドの拡大や全国・国際規模のスポーツ大会等の誘致への積極的な支援を図られたい。

6. 大阪国際空港について

大阪国際空港については、関西国際空港を補完する空港として当分の間活用するものの、大阪国際空港における環境上の諸課題が解決できていないことを踏まえ、その活用にあたっては、関西国際空港の国際ハブ空港としての再生及び強化を阻害しないよう取り組まれない。

特に長距離国内線の扱いについては、関西国際空港の内際乗継機能への影響に十分配慮した上で、現行の運用を厳守し、これ以上の増便を認めないこと。

また、大阪国際空港の活用については、関西国際空港の経営の安定化に向けた暫定的な対応であり、関西国際空港建設の趣旨、目的及び経緯を踏まえ、廃港を前提に国が責任をもって対応されたい。

7. 地元市町との連携体制の充実について

これまで地元泉州 9 市 4 町は、関西国際空港の運営、地域の環境保全、新飛行経路の導入等に関し、全面的に協力してきたところである。

今後においても、これまでの経緯を踏まえ、地元市町への説明責任を果たすとともに、地元市町の意見を聴き、必要な措置を講じられたい。

泉州市・町関西国際空港推進協議会

会 長	高石市長	阪 口	伸 六
副会長	堺市長	竹 山	修 身
副会長	熊取町長	中 西	誠
監 査	泉南市長	向 井	通 彦
委 員	和泉市長	辻	宏 康
委 員	泉大津市長	伊 藤	晴 彦
委 員	岸和田市長	野 口	聖
委 員	貝塚市長	藤 原	龍 男
委 員	泉佐野市長	千 代 松	大 耕
委 員	阪南市長	福 山	敏 博
委 員	忠岡町長	和 田	吉 衛
委 員	田尻町長	原	明 美
委 員	岬町長	田 代	堯